

今月の担当：マイケル・ヒューズ
(ALTの原文を掲載しています)



In America we have festivals, but not like Aki Matsuri. I have been on Iwagi for over one year now, enough time to see it twice, and to know that Aki Matsuri is the most lively festival on the island.

I didn't understand this festival well when I first experienced it last year. That is because in America, religion and culture are usually separate. There are many religions in America, and different religious days for Christians, Jews, and Muslims. But for community festivals, if the day is not religious then everyone can participate.

Aki Matsuri starts out very religious. Inside of Hachiman Shrine there is a dance, and an opening ceremony. Similarly in America, on religious days there are rituals and prayers, often inside of a church. So, my first impression seeing Aki Matsuri was that it was a very religious day. But as the Omikoshi descended from the shrine, down to the streets where people drank and talked casually, I became very surprised. Because on a religious day in America, there would be absolutely no drinking.

So I came to understand that the festival is religious, and also cultural. Especially during lunchtime, the religious aspect of the festival is put aside and people simply come together to eat and talk. I love this part of the festival, and I could not imagine it ever happening in America, for safety concerns and other reasons. And from my conversations with people living in other parts of Japan, it seems Iwagi is unique in having this custom.

There is one more difference between Aki Matsuri and other festivals in America. And that is the amount of work that goes into it. Japanese people work extremely hard at their jobs, but they also work hard at festivals. Of course Americans have jobs that are difficult too, but in America festivals are usually times to be free. America is famous for the image of 'freedom'. People want to be able to make choices for themselves about how to spend their time. I think that this is a positive aspect of American culture, if people use their time well. But I also see value to working hard with others, in order to improve relationships within a community. And that, I think, is the strength of Aki Matsuri on Iwagi.

英会話教室	《弓削》	毎週月曜日	19:30 ~	弓削地域交流センター
	《生名》	毎週月曜日	9:00 ~	生名公民館
	《岩城》	毎週木曜日	20:00 ~	岩城総合支所庁舎
	《魚島》	毎週水曜日	19:30 ~	魚島開発総合センター

みなさん、こんにちは。岩城のALTのマイケルです。

アメリカにもお祭りがありますが、日本の秋祭りとは違いがあります。私は1年以上岩城にいて、今回のお祭りは2度目でした。そして、この秋祭りが島で一番生き生きとした行事だとわかりました。

去年初めて秋祭りを見た時、このお祭りのことをあまり理解できませんでした。おそらくそれは、アメリカでは宗教と文化が分離しているからだと思います。アメリカにはキリスト教、ユダヤ教、そしてイスラム教というようなたくさんの宗教があり、それぞれに異なる宗教的な日があります。コミュニティーのお祭りということなら、それが宗教的な日でなければ、だれでも参加することができます。

岩城の秋祭りはとても宗教的な雰囲気が始まります。八幡神社の中では舞が奉納され、宮出しが行われます。アメリカでも同じように、宗教的な日にはしばしば教会の中で、儀式とお祈りがあります。だから神社に行った時、とても『宗教的な日』だという印象を持ちました。しかし御神輿が神社を出発し、人々が何気なく飲んだり話したりしている通りに行った時、私は驚きました。なぜならアメリカ人は、宗教的な日にお酒を飲むことは絶対にないからです。

このことを通して、私はこの秋祭りが宗教的な面とカジュアルな面を併せ持っているのわかりました。特に昼食の間、宗教的なイメージはなくなり、人々は食べたり話したりするために集まってきます。私は特にこの時間が大好きです。安全面での心配やその他の理由から、アメリカではこのような行事が行われることはまずないでしょう。そして聞いたところによると、岩城がこのような風習をもつ、日本でもきわめて独特な場所であると思われる。

秋祭りとアメリカの祭りにはもう一つ違いがあります。それは、人々がそれに注ぐエネルギーです。日本人は自分の仕事にとっても熱心に取り組みます。しかし祭りのためにも、とてもよく働きます。もちろんアメリカ人だって一生懸命仕事をします。でもアメリカ人にとって祭りは、たいてい自由になるための時間なのです。アメリカは『自由』のイメージの強い国です。どのように自分の時間を使うかを自分で決められるようになりたいと皆思っています。これがアメリカ文化のポジティブな側面だと私は思います。(もし人々が自分の時間を上手に使うなら、ではあります。)しかし私はコミュニティーの中での人間関係をよくするために他の人と一生懸命働くことにも価値があると思います。そしてそれが岩城の秋祭りのとてもいいところだと思うのです。

ALTコーナー英文音声ファイルURL

<https://soundcloud.com/kouhou-kamijima>



左記のQRコードにアクセスすると、ALTコーナーの英文のリスニングができる音声ファイルが利用できます。ノーマルなスピードとゆっくり目のスピードの両方で聞くことができるので、適宜聞き分けてみてください。

こんにちは
町長です



上島町民の元気で明るい気質は県下でも定評がありますが、最近では年齢と経験を重ねた諸先輩だけではなく、生徒・学生たちの活躍が目立ちます。

例えば、愛媛を代表する卓球選手。町村合併後初の越智今治地区での剣道団体優勝。陸上競技での好記録。秋祭りでの花形たち、他の地区への応援・参加、大人では耐えられない長時間で華麗な奴行列。サイクリング大会における太鼓による歓迎やエイドステーションでの爽やかな笑顔のおもてなし。プログラミングコンテストでの実経済に役立つ最優秀賞(文部科学大臣賞)受賞。

他にも数多くの実績を積み上げています。昔と違って、生徒数が少ない現状でのこの成果は、更に貴重であり快挙と言えるのではないのでしょうか。子どもたちの自然の笑顔は、行政の固い頭を捻った対応とは比較にならない程の好印象を、町内外のお客様にもたらしてくれているだけではなく、情熱と勇気も与えてくれます。

今後、この上島町の将来を担う子どもたちのために、大人の私達は何をすべきか真剣に考えなければなりません。ふるさと上島町にプライドを持つこと、質の高い品格を育むためにも、今まで以上の愛情を注いで頂きますようよろしくお願い申し上げます。

上島町長 上村俊之

上島町 12月 行事カレンダー

1日(火)	スポレク体育館・岩城郷土館休館日
2日(水)	潮湯水中歩行講座 (10:45～11:30)
3日(木)	
4日(金)	
5日(土)	
6日(日)	第5回かみじま音楽祭inゆげ (第1部10:00頃～弓削小体育館及びグラウンド) (第2部15:00～上島町弓削体育館)
7日(月)	潮湯休館日
8日(火)	行政相談(岩城コミュニティセンター10:00～12:00) スポレク体育館・岩城郷土館休館日
9日(水)	潮湯水中歩行講座 (10:45～11:30) スポレクナイトヨガ教室 (20:15～21:00)
10日(木)	
11日(金)	
12日(土)	
13日(日)	
14日(月)	潮湯休館日
15日(火)	スポレク体育館・岩城郷土館休館日
16日(水)	潮湯水中歩行講座 (10:45～11:30) スポレクナイトヨガ教室 (20:15～21:00)
17日(木)	行政相談(せとうち交流館9:00～12:00) 行政相談(生名公民館10:00～12:00)
18日(金)	
19日(土)	
20日(日)	国宝『東寺百合文書』ユネスコ記憶遺産登録記念講演会(せとうち交流館14:00～15:30)
21日(月)	潮湯休館日
22日(火)	スポレク体育館・岩城郷土館休館日
23日(水)	天皇誕生日 岩城郷土館休館日
24日(木)	
25日(金)	潮湯水中歩行講座 (10:45～11:30)
26日(土)	
27日(日)	
28日(月)	役場仕事納め(1月4日仕事始め) 潮湯休館日
29日(火)	スポレク体育館臨時営業日(10:00～17:00) 岩城郷土館休館日(～1/3)
30日(水)	スポレク体育館臨時営業日(10:00～17:00)
31日(木)	スポレク体育館臨時営業日(10:00～17:00) 潮湯年末休館日

【寄附(敬称略)】10月15日までの受付

次の方に寄附をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

- 村上 禎子 金一封 社会福祉のために
- 池田 真教 金一封 社会福祉のために

戸籍だより

※戸籍だよりにつきましては、上島町各総合支所窓口へ届け出にいられた方で、掲載の了解をいただいた方のみを掲載しています。なお、町内外の方で掲載をご希望の方は、上島町各総合支所住民課へご連絡下さい。

- 弓削総合支所 住民課 TEL 0897-77-2503
- 生名総合支所 住民課 TEL 0897-76-3000
- 岩城総合支所 住民課 TEL 0897-75-2500
- 魚島総合支所 住民課 TEL 0897-78-0011

出生 おめでとうございます

いまい 今井	はな 花	ひろし もえ 洋・萌	(岩城)
はやし 林	あきは 秋巴	よういち 洋一・なほみ	(岩城)
はらだ 原田	つき 月	しんたろう ちさと 新太郎・知里	(弓削)

死亡 ご冥福をお祈りいたします

むかい すみこ 向井壽美子	10月1日	88歳	(岩城)
ひらかわ たけとし 平川 武敏	10月3日	75歳	(弓削)
みかみ さだこ 三上 貞子	10月5日	88歳	(魚島)
ふかみず たつひこ 深水 達彦	10月5日	60歳	(魚島)
むらかみ しんどう 村上 信道	10月7日	80歳	(岩城)
こじま さおり 児島 佐織	10月9日	55歳	(岩城)
ふくだ はるこ 福田ハル子	10月9日	90歳	(岩城)
いけだ きょうこ 池田 恭子	10月10日	79歳	(生名)
むらかみ ひろこ 村上ヒロコ	10月15日	87歳	(岩城)
こうの みのる 河野 実	10月16日	77歳	(生名)
みやはら かずし 宮原 一志	10月21日	72歳	(弓削)
ふじた ひでお 藤田 秀雄	10月25日	64歳	(弓削)
おおたと きこ 大谷登喜子	10月26日	86歳	(岩城)
むらかみ こうしょう 村上 宏祥	10月26日	61歳	(生名)

人口の動き 平成27年10月31日現在 ()は前月比です。

区分	男	女	合計	世帯数
弓削	1,703 (△3)	1,647 (2)	3,350 (△1)	1,940 (5)
生名	758 (1)	904 (△1)	1,662 (0)	884 (3)
岩城	1,162 (△12)	964 (△2)	2,126 (△14)	1,137 (△16)
魚島	101 (△1)	96 (△2)	197 (△3)	126 (△1)
合計	3,724 (△15)	3,611 (△3)	7,335 (△18)	4,087 (△9)